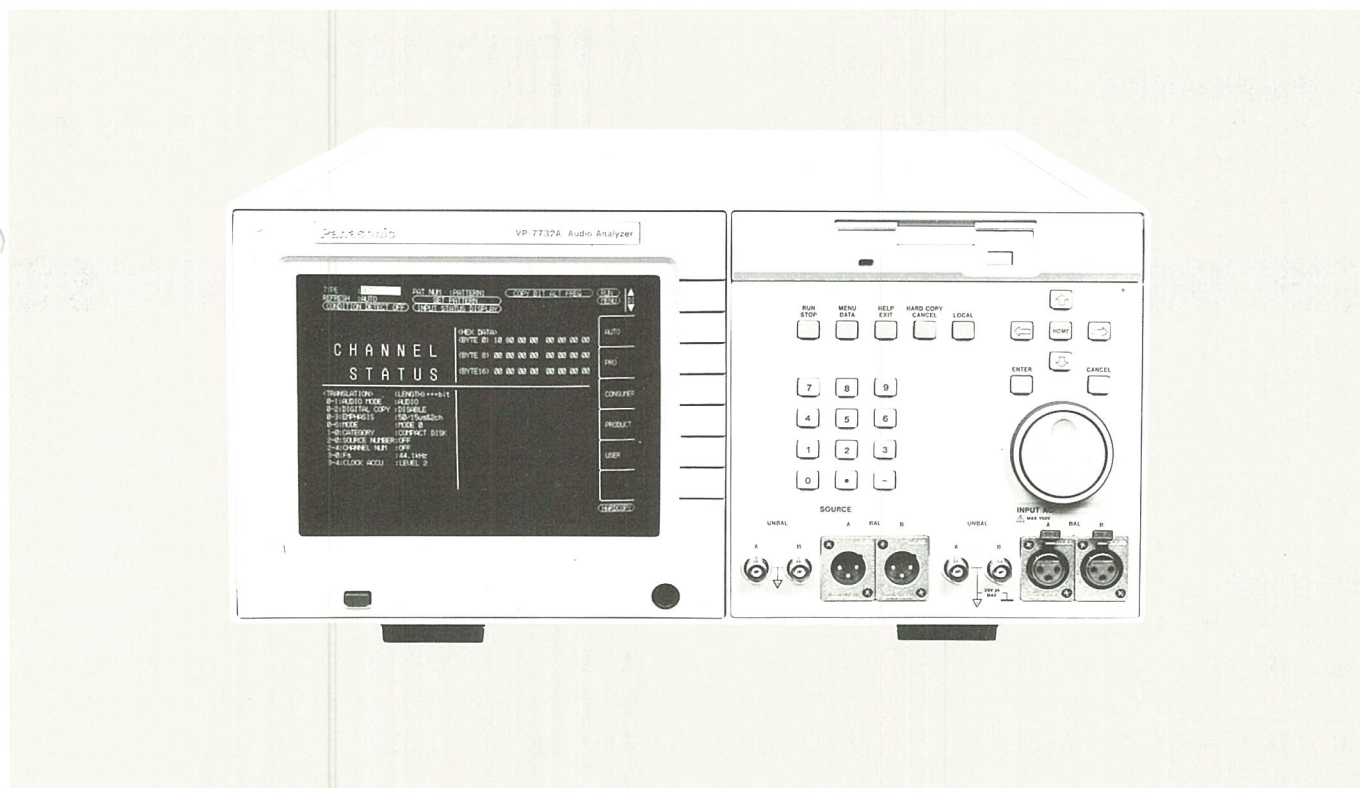


グラフィック オーディオアナライザ

デジタルオーディオ I/F 付
VP-7732A



概要

VP-7732Aはデジタルオーディオインタフェース機能を搭載したグラフィックオーディオアナライザです。

アナログオーディオ信号の解析はもとより、デジタルオーディオ機器の信号解析に対応し、CD、DAT、衛星放送受信機そして、スタジオ、放送機器の開発から製造まで幅広い用途にご使用いただけます。

デジタルオーディオインタフェース部には、オーディオサンプル信号発生器と各種フレーム情報発生器を装備し、目的に合わせたパターンが発生できます。

アナライザ部では、デジタルオーディオ信号を直接スペクトラム変換し表示するほか、高性能D/A変換器でアナログ化し各種計測を行います。

さらにフレーム情報解析機能を持ち、V、P、U、Cビットの情報解析ができます。特に、Cビットについてはプロトコル翻訳表示とHEX表示によってチャンネルステータスを示し、規格書を参照することなく情報の内容を知ることができます。

また、入出力伝送部は3線式 (XLR)、2線式 (RCAピン) そして光ファイバー用コネクタを標準装備しています。

特 長

- 幅広いメディアに対応したサンプリング周波数
中心周波数32.0 kHz/44.1kHz/48.0 kHzで±12.5%の可変機能。
- 24ビット高忠実度オーディオ信号
1 Hz～22 kHzの単一正弦波を24ビットデータとして1 Hz分解能で発生。
- フレーム情報設定機能
VビットのON/OFF、Pビットの正常/異常、Uビット、Cビットの出力パターン設定。
- 受信状態表示機能
サンプリング周波数表示と基準値とのズレ表示、ロック状態、Vビット/Pビットの受信状態表示が出来ます。
- チャンネルステータス情報のプロトコル翻訳
CビットをHEX表示と共にCP-1201に準じた内容に翻訳表示します。
- オーディオサンプル信号解析機能
デジタル信号を直接FFT変換し周波数スペクトラムとして観測でき、これにより高調波分析やノイズ周波数分析が容易にできます。
さらに18ビットD/A変換でアナログ化し、レベル、S/N、ひずみ率などの測定ができます。
- 障害を容易に発見する状態検出機能
同期はずれ、Pビットエラー、VビットON、C/Uビットのパターンの一致/不一致の状態を簡単に検出できます。

仕 様

伝送ライン

フォーマット：EIAJ, AES/EBU, SPDIFに対応
入出力ライン：3線式(XLR) / 2線式(RCAピン) / 光/TTL
サンプル周波数：32.0 kHz / 44.1 kHz / 48.0 kHz
±12.5%可変 100 PPMステップ

信号発生部

オーディオサンプル信号
周 波 数：1 Hz～22 kHz / 1 Hzステップ 単一
正弦波

出力レベル：0～7 FFFFFFH

フレーム付加情報

V ビ ッ ト：ON/OFF指定可能
P ビ ッ ト：正常/異常指定可能
U ビ ッ ト：4パターンまたは、外部入力の内1
パターンを選択 HEX表示
C ビ ッ ト：8パターンの内1パターンを選択
HEX/翻訳表示

測定機能部

サンプル周波数：周波数と基準値に対するPPM偏差表示
分解能100 PPM

オーディオサンプル信号

アナログ測定：D/A変換後測定 (VP-7731Aによる)

フレーム付加情報

V ビ ッ ト：ON状態が発生したか否かを表示
P ビ ッ ト：異常状態が発生したか否かを表示
U ビ ッ ト：HEX表示
C ビ ッ ト：HEX/翻訳 同時表示

注1) 本器は伝送系におけるインピーダンス、レベル、ジッタ測定には用いられません。

注2) 上記以外の仕様はVP-7731Aによります。

●本カタログ記載の、仕様、デザイン、寸法、価格等は性能改善のため予告なく変更させていただくことがあります。



設備の先取り 確かな経営 **ナショナルリース** お求めには手軽なリースをご利用ください。

●お問い合わせは……

松下電器産業株式会社
松下通信工業株式会社
電子計測事業部

〒223 横浜市港北区綱島東四丁目3番1号
電話 045(531)1231(代表)

このカタログの記載内容は、
平成4年10月20日現在のものです。